



ひばり

若松小学校・府中第二小学校
特別支援教室「ひばり」教室便り

令和5年1月16日 No.9

府中市立若松小学校
拠点校校長 小林 力

あけまして おめでとうございます

新しい年を迎えました。本年もどうぞよろしくお祈いします。

今年も新型コロナウイルス感染症の心配が続く中での冬休みとなりました。どのように過ごされたでしょうか。3学期は短い期間ですが、まとめの学期として、一人一人が自分の成長を感じ、自信をもって進級、進学に向かっていけるよう指導を重ねていきたいと思ひます。安心して学校生活を送れるようにするために、感染症対策も行いながら引き続きサポートをしていきます。保護者の皆様や在籍学級の先生方には、3学期も特別支援教室の指導へのご理解、ご協力をどうぞよろしくお祈いします。

3学期の予定

- 1月11日(水)～13日(金) 学級訪問期間
- 1月13日(金) ひばり学習会
- 1月16日(月) 3学期指導開始
- 2月24日(金) 若松小振替休業日(指導はありません)
- 3月10日(金) 3学期指導終了
- 13日(月) 月曜グループ振替指導
- 15日(水)～22日(水) 個人面談 ※



※基本的には希望者のみとなりますが、必要に応じてこちらからお声掛けをさせていただく場合があります。ご承知おきください。

※3学期の個別指導計画・指導報告書は、個人面談の際にお渡しします。受け取りのみも可能です。

持ち物について

ひばりに通室するときの持ち物は、『連絡ファイル、筆箱、水筒(学校によっては防災頭巾)』です。また、ハンカチ、ティッシュも忘れないようにお声掛けをよろしくお祈いします。子供たちにも再度確認し、自分で意識できるように話しています。



1月の学習内容

低・中学年グループ		高学年グループ	
グループ	・話し方、聞き方 （冬休みの話） ・相談のしかた （協力福笑い、ペアで神経衰弱）	グループ	・冬休みトーク ・相談、協力
個別	・個に応じた指導	個別	・個に応じた指導

※今後の状況により、変更となる場合があります。



これからの学習について

2学期末に、年末年始についての話をしました。大掃除や年越しの準備、お正月ならではの光景などの話を「へえ…」と興味深く聞いていた子や、「よいお年を！」と、教わった挨拶をさっそく上手に言えた子がいました。冬休みに実際にいろいろな体験ができた子もいるのでしょうか。それぞれから話を聞きたいと思います。

低・中学年グループ ～協かってどんなこと？～

『ひばりのめあて（すなお・まあいいか・協力）』は、1学期には「すなお」、2学期は「まあいいか」を特に意識させてきました。3学期は、「協力」です。まずは、二人での相談の仕方やよりよいやり取りについて学びながら、実際に友達と関わる場面を増やして実践していきます。相手と力を合わせたり一緒に行ったりすることだけでなく、友達や先生の話をよく聞くなど、他者への意識を高めることが「協力」になると気付かせていきます。少しずつ、グループのみんなでの協力や、在籍学級・家庭での協力へとつなげていきたいです。

高学年グループ ～ちょっと自分も変えてみる～

2学期には「ちょっと周りを気にする」をキーワードにして、様々な学習に取り組んできました。自分のことだけでなく、相手を意識した言葉掛けや行動がだんだん増えてきました。また、学習した「会話のマナー」や「相談のこつ」「困ったときのススメ」などを実践する中で、自分の意見を相手に分かりやすく伝えることや、折り合いをつけることも少しずつ意識できるようになってきました。

3学期は、これまでの学びの集大成！グループのメンバーみんなの知恵を集結させ、教師からのミッションに取り組んでもらいます。こうした学習活動を通して、周りに求めるだけでなく、「ちょっと自分も変えてみる」ということにチャレンジしてほしいと思っています。努力できそうなところから少しずつ…様々な場面での成長が見られると嬉しいです。

学級閉鎖になったら…

在籍学級が学級閉鎖になった場合は、ひばりもお休みとなり、自宅学習になります。その際、保護者の方からひばりへのご連絡は特に必要ありません。

